

叙勲の受章

おめでとつございます

高齢者叙勲が内閣府から発表されました。受章の栄誉を受けられた方を紹介します。

◆瑞宝双光章

村田 亥喜雄さん

元岩瀬町収入役

(88歳・門毛地区)



村田さんは昭和28年6月に北那珂村に奉職して以来、県西総合病院事務長、総務課長などを歴任されました。

また、平成5年2月から平成13年1月まで、岩瀬町収入役に就任され、岩瀬町の発展と振興に尽力されました。

同氏は「叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。ご指導いただいた関係者の皆さま、そして支えてくれた家族に、心から感謝いたします」と受章の喜びを話していました。

消防団適正規模等検討委員会が大塚市長に答申

4月21日に、桜川市消防団適正規模等検討委員会の伊藤好委員長が大塚市長に答申書を提出しました。

答申書では、現在の36分団体制から26分団体制へ分団を統合するとともに、各分団の担当エリア見直しの提言がありました。また、消防団員の条例定数は現状を維持し、行政区と協力し継続して団員確保に取り組みことを挙げています。

また、災害活動において、地域に密着した消防機関である消防団への期待は大きなものがあり、地域防災力の維持のために、万全の体制を構築する必要があります。

この答申を受け、市は消防団の新たな組織体制に向けて検討を進めていきます。



大塚市長に答申書を提出する伊藤委員長

6月2日〜3日 台風2号・梅雨前線に伴う大雨により避難指示を発令しました

問合せ／防災課 (☎58-5111・75-3111代表)

土砂災害警戒情報とは

命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村に県や気象台が警戒を呼びかける情報です。危険な場所からの避難が必要な**警戒レベル4**に相当します。

6月2日16時25分、県と水戸地方気象台の共同発表により、桜川市に対して土砂災害警戒情報が発表されました。

更に同時刻の状況では、深夜に線状降水帯が本市上空で停滞するおそれがあったことから、日中の明るい時間帯に避難行動がとれるよう同日16時43分に、市内全域に避難指示を発令しました。

開設された避難所22か所のうち、岩瀬地区の5か所で13名、真壁地区の3か所で8名、計21名(15世帯)の避難がありました。市は今後も全市民の生命と財産を守るため、災害対策を実践していきます。



消防署・消防団・警察と連携して開設した災害対策本部



市内で多く確認された倒木の被害

【経緯 (概要)】

日時	内容
6月2日(金)	15:50 大雨警報
	16:19 洪水警報
	16:25 土砂災害警戒情報が発表される
	16:30 第1回災害対策本部会議開催 指定緊急避難場所(19か所)および福祉避難所(3か所)の開設決定
	16:43 防災無線により市内全域に避難指示
	19:00 第2回災害対策本部会議開催
20:00 自衛隊2名が大和庁舎に待機	
6月3日(土)	4:36 洪水警報解除
	4:45 土砂災害警戒情報解除
	6:30 「避難指示」を解除
	7:20 すべての避難所を閉鎖
	8:23 大雨警報→大雨注意報
10:00 災害対策本部を解散	

【被害など】

内容	件数
冠水などによる通行止め	6か所
倒木など	20か所
その他(土嚢設置など)	数件